

地質調査のスペシャリストになりませんか？

みなさん、“**地質調査**”と聞いて何を思い浮かべますか？

簡単に言えば、土や地盤の状況を調べるのですが、その方法は様々です。

ここでは主に、**ボーリング機械による地質調査**についてご紹介します。



橋や建物などの構造物、また道路の斜面を設計したり、地すべりや軟弱地盤の対策を行うためには**地質の情報**が不可欠です。

しかしながら、地面は見えてもその下の状況を直接見ることは出来ません。

そこで活躍するのが、**ボーリング調査**です。

ボーリングと言えば井戸を掘ったり、石油を掘ったりするイメージがあるかもしれませんが・・・

我々が行っているのはボーリングの中でも『**調査ボーリング**』です。

単に地面に孔を掘るだけでなく、**深度毎の地質状況や地盤の強度**を調査していきます。

さらに、ボーリングマシンに色々な調査道具を組み合わせることで、様々なものを調べることが出来るのです。



では、地質調査を行わないで設計し、実際に施工したらどうなるか？

例えば基礎（杭など）が支持層に届かなかったために、せっかく作った建物が傾いたり、道路の斜面が崩れたり、地盤沈下したりして大きな社会的な問題となります。



また昨今、東日本大震災や熊本地震などの大地震、北九州北部豪雨など異常気象による災害により、甚大な被害を受けたことは記憶に新しいところです。

山口県においても、平成21年の山口・防府土石流災害、平成22年の

西部を中心とした豪雨災害、平成25年の山口県北部豪雨災害、

平成26年の岩国豪雨災害など過去に例のない頻度で災害が発生しています。

これら災害の早期復旧のためには、地質調査は欠かせません。



我々が行っている地質調査は、皆さんの生活に必要な社会資本整備、また人命や財産を守るための防災・減災を行っていく上で無くてはならない大切な仕事なのです。



我々の仕事の多くは、国や県、市町などの**官公庁**から発注されています。新しく社会インフラを整備したり維持管理をしていく上でずっと必要になる仕事です。

将来、自分の子供に、

『あの大きな橋の基礎の調査はお父さんがしたんだぞ！』みたいに、いつまでも残る仕事の最重要な部分で力を発揮してみませんか？

ボーリング機械による地質調査とは

1. ボーリング調査の魅力

ボーリング調査の一番の魅力は、**個人の能力を存分に発揮**できることです。
調査は基本2人1組で行い、現場での判断や時間の使い方はそれぞれのチームに託されます。
また、地質調査は単純労働とは違い、常に考えて行動する能力が求められます。
現場で行う作業ですが、一人の技術屋であって作業員ではないのです。
ある先輩がこんな言葉を言っています。

「目に見えない物を追い求める。こんなに楽しい仕事はないぜ！」



また、多くのボーリングに関わる人たちが、
『確かにキツイ仕事だけど、やりがいがあり満足度は大きい。』とも言っています。
仕事をしている状況は、一見、3Kの仕事のように見えるかも知れませんが、地質調査の魅力に取り憑かれた人はたくさんいます。

2. 仕事をする現場



ボーリング調査は、市街地の中だけでなく山や海など様々な場所で実施します。
そして工事現場とは違い、一つの現場の作業は1週間～長くて1ヶ月程度となります。
なので、色々な場所に行く事ができ、基本的に同じ状況に出会う事はほぼありません。
山口県内を中心に仕事をしていますが、たまに近県までの出張はあります。

3. 色々な資格が取れる

ボーリング調査を行うには、様々な**資格**が必要となります。
これらの資格は、会社のバックアップにより取得することが出来ます
以下、関連する資格を列記します。

- ① 地質調査技士 → 地質調査の仕事にたずさわる人は必須
- ② 準中型免許 → 総重量7.5t未満までの車両を運転できる免許
- ③ ボーリングマシン運転 → 業務関わる特別教育
- ④ 足場の組立て等作業主任者 → 技能講習
- ⑤ 玉掛 → 技能講習
- ⑥ 小型移動式クレーン運転 → 技能講習
- ⑦ 不整地運搬車 → 技能講習
- ⑧ その他 各種、技能講習
- ⑨ (1級、2級) 土木施工管理技士 → 工事をする際に必要となります。
その他、関連する資格



4. ボーリング調査の仕事をして辛いところ



ボーリング調査は、台風や雷、大雪など、現場が危険な状況でない限り、
雨が降っても実施します。

また、外での仕事なので、夏は暑く  冬は寒く  大変です。

現場では重い資材を持つことも多々あり、体力勝負ですが、人によっては、
ジムなどに通わなくてもタダで筋トレができると言って喜んでいる人もいます。

経験がモノを言う仕事であるため、一人前になるまでには長い期間が必要というのも事実です。

5. ボーリング調査の仕事に向いている人は・・・

現場仕事なので、夏の暑さや冬の寒さなど体力を求められるシーンもあると思いますが、室内でPCにずっと向かっているのが苦手なタイプの人には向いている仕事だと思います。

また、ボーリングマシンを使っている以上、機材の点検・整備は欠かせません。

機械を触ることが好きな人、興味がある人には向いていると思います。

そして何より、物事を想像してそれを解き明かしていくことが好きな人。

名探偵コナンのように想像力を働かせ、理論的に物事を進める事が得意な人に向いています。



【ボーリング調査従事者のキャリアアップ】



年 齢	勤務期間	仕事の内容	資格取得
19歳	1年目	補助員	②～⑧
21歳	3年目	機長の見習いとして経験	—
23歳	5年目	機長としてデビュー 各種現場で、様々な経験を積む	①
35歳	17年目	機長として一人前	実務経験により⑨
40歳以降	22年目	ボーリングに関するマネジメント 後輩の育成	各種関連資格受験 能力等により、 その他の関連業務に従事
60歳	42年目	定年・再雇用制度の活用	—
65歳	47年目	退職	—

【ボーリング調査従事者の年収】

年収は、その人の技量次第であり職人的な世界で仕事量に比例します。

但し、当社の場合は、**世間一般の平均年収より間違いなく高い**と言えます。

詳細が知りたい方は、個別の説明会にてお話しします。

尚、この業界も他の業界と同じで、就業者不足であり若い人が少ない業界でもあります。

しかしながら、**将来に渡り、なくなる仕事**であることから、技術を身につければ、引く手あまたであり、その傾向は年々加速して行くはずです。

もともと就業人口が少ない業種であることから、力さえ付ければ明るい未来が待ってます。

余談ですが、ボーリング従事者の多くは個人（独立され）で仕事をされている方が多いですが、平均年齢が50歳代以上と高く、将来的に担い手不足になることは容易に想像が付きます。

技術さへ身につければ、一生食いっぱぐれない仕事だと言えます。



【ボーリング調査に従事する ある若手社員 R君の1週間】

曜 日	種 別	仕事内容	備 考
月	事前段取り	打合せ、現場確認、着手前準備	調査目的の把握、調査計画の策定
火	現場着手	ボーリング機材の搬入、足場仮設	2tトラックにて現場へ
水	現場作業	ボーリング調査	終日、現場での調査
木	現場作業	ボーリング調査	終日、現場での調査
金	現場作業	ボーリング調査完了、機材撤収	調査結果の確認、整理
土	休み	彼女とデート	リフレッシュして、
日	休み	友人達と趣味の野球	月曜日からまたがんばろう！

